

地域別の特性と取組みについて【県西部地域】(案)

これからもすべての県民が生き生きと働き暮らすことができるよう、県全体がバランスよく発展していくことが必要ですが、その一方で、県内各地域がそれぞれの特色ある地域資源を有効に活用しながら、県、市町村、地域の住民、団体など様々な主体が協働し、個性を磨き上げ、魅力ある地域づくりを進めることも極めて重要となっています。

このため、新総合計画では、①各地域[※]の特性や課題について記載するとともに、②それらを踏まえた、基本政策（活力・未来・安心）と重要政策（人づくり）のそれぞれの分野における地域ごとの主な取組みの方向性を示すこととしています。

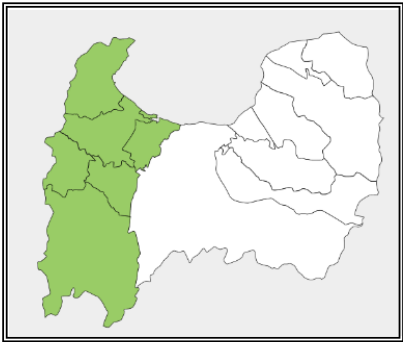
※ 今回、県内を新川地域（魚津市、黒部市、入善町、朝日町）、富山地域（富山市、滑川市、舟橋村、上市町、立山町）、県西部地域（高岡市、射水市、氷見市、砺波市、小矢部市、南砺市）の3地域に区分しています。一方、日常社会生活圏等を考えた場合、例えば医療・福祉など、より細分化して考える必要があるケースもあり、その際は県西部地域の中で砺波地域（砺波市、小矢部市、南砺市）を区分して考えるなど、柔軟に捉えることとします。

＜ご議論いただきたい点＞

- 1 「地域の特性と課題」について、別紙に記載のある事項に加えて県西部地域として盛り込むべき（特に強調すべき）点としてはどのようなものがあるか。
- 2 県西部地域の特性と課題を踏まえて、新しい総合計画の政策体系において、今後10年間に県として取り組むべき政策としてはどのようなものが考えられるか。

県西部地域(高岡市、射水市、氷見市、砺波市、小矢部市、南砺市)

<地域の特性と課題>

- ・臨海工業地域を中心にアルミ、鉄鋼等の金属製品や化学、電子部品、一般機械等の産業が集積しており、ものづくり研究開発センターを核とした産学官共同研究開発、総合デザインセンターによるデザイン力を活かした付加価値の高い製品開発が進められているほか、高岡銅器や井波彫刻等の伝統産業が発達しています。一方、労働力を支える生産年齢人口の減少が見込まれるなか、第4次産業革命の進展を踏まえ、生産性の向上や新たな付加価値の創出などへの対応が求められています。
- 
- ・世界文化遺産である五箇山の合掌造り集落、ユネスコ無形文化遺産に登録された高岡御車山祭みくるまやま・城端神明宮祭の曳山行事や射水など各地の曳山行事、「日本遺産」に認定された高岡の「町民文化」を構成する国宝瑞龍寺・勝興寺などの文化財や高岡市山町筋やまちょうすじ・金屋町の伝統的建造物群、瑞泉寺をはじめ井波・城端の門前町等の歴史あるまち並み、新湊内川の美しい水辺景観、こきりこや麦屋節等の伝統芸能など、数多くの歴史的・文化的資産を有しています。また、となみチューリップフェアや世界演劇祭「利賀サマー・シーズン」等のイベントのほか、海越しの立山連峰の景観、海王丸パーク、新湊マリナーに代表される富山湾の魅力など、多彩な観光資源に恵まれています。今後は、ものづくり産業や伝統産業の現場見学・体験などの産業観光を一層推進するとともに、アウトレットモールをはじめとする大型商業施設など、周辺地域と連携し、新高岡駅を起点としたエリア内での周遊・滞在メニューを旅行者に提供する観光商品づくりが求められています。
 - ・北陸新幹線、東海北陸自動車道、能越自動車道や伏木富山港等の広域的な交通の基盤の整備充実に伴い、新高岡駅及びその周辺の飛越能の玄関口としての発展、東海・飛騨地方、石川県、福井県との交流拡大や環日本海・アジアの交流拠点としての発展が期待されています。
 - ・農林水産分野では、チューリップ球根、干柿、種もみ、たまねぎ、ハトムギ、ブリ、シロエビ、氷見牛などの全国的な知名度を誇る農林水産品を有しています。一方で、農山漁村では、過疎化・高齢化・混住化が進行しており、豊かな自然、散居村などの景観、伝統文化をはじめ、柚子、さといも、かぼちゃなど特色のある食等の地域資源の活用などによる活性化を図るとともに、農林水産業の意欲ある担い手の育成・確保をさらに進めていく必要があります。
 - ・氷見海岸、能登半島国定公園、五箇山県立自然公園や白山国立公園に代表される豊かな自然や景観、庄川の清流、砺波平野の散居村などの優れた地域資源を大切に守っていくとともに、生物多様性の確保、人と自然との共生の取組みを進めることが求められています。
 - ・地域住民の生命・財産を守り、豊かな自然や美しい県土を保全するため、今後とも治山、治水、海岸保全などの防災対策、公共土木施設等の長寿命化対策を着実に進めることが必要です。

<取組みの方向>

- 左記の「地域の特性と課題」を踏まえ、県西部地域において今後10年間に県として取り組むべき政策(取組みの方向性)について、新しい総合計画の政策体系に沿った形で記載。
- 詳細については、地域委員会でのご意見・ご提案などを踏まえて検討を進める。

(参考) 新総合計画(案)の政策体系

| 分野 | 展開目標・テーマ |
|-----------------------|---|
| 活 力 と や ま | <ul style="list-style-type: none"> ◆グローバル競争を勝ち抜く力強い産業の育成と雇用の確保 ◆生産性・付加価値の高い農林水産業の振興 ◆環日本海・アジア新時代に向けた陸・海・空の交通基盤の強化 ◆観光振興と魅力あるまちづくり |
| 未 来 と や ま | <ul style="list-style-type: none"> ◆結婚・出産・子育ての願いがかなう環境づくり ◆真の人間力を育む学校教育の振興と家庭・地域の教育力の向上 ◆文化・スポーツの振興と多彩な県民活動の推進 ◆ふるさとの魅力を活かした地域づくり |
| 安 心 と や ま | <ul style="list-style-type: none"> ◆いのちを守る医療の充実と健康寿命日本一 ◆住み慣れた地域で安心して暮らせる福祉の推進 ◆環日本海地域をリードする「環境・エネルギー先端県」づくり ◆災害に強く、「日本一安全・安心な県」づくり |
| 人 づ く り | <ul style="list-style-type: none"> ◆富山県や日本を担う子どもの育成 ◆若者の成長と自立、起業の支援、社会参加の促進 ◆女性の活躍とチャレンジへの支援 ◆すべての人が活躍できる環境づくり ◆エイジレス社会実現と「かがやき現役率」の向上 |